

秋田市

22日に「モーツァルトの夕べ」
大関 国立交大 出演

・ハーモニーホールで開かれる。

今回はバイオリンに大関博明、ピアノに久元祐子を迎える。大関は国立音大を卒業後、オランダやドイツの管弦楽団を経て、1979年から8年間、群馬交響楽団でコンサートマスターを務めた。海外アーティスト

県内外のモーツァルト愛好者でつくる「モーツァルト広場」(加藤明代表)主催の第14回コンサート「モーツァルト ウェイオリンソナタの夕べ」が22日、秋田市中通のイヤタカ

トとの共演など積極的な演奏活動を続けている。国立音大教授。
久元は東京芸大大学院を修了。熱心なモーツァルト研究家として知られ、リサイタル活動のほかモーツァルトに関するCDや著書を多く出している。

演奏曲目は「バイオリンソナタ ハ長調」「幻想曲ニ短調」ほか。入場料は一般3500円。高校生以下千円。チケットなど問い合わせはモーツァルト広場・加藤 ☎090・7939・4058

(佐藤勝)



美しい音色で観衆を魅了した大関と久元の共演
|| 2009年8月、東京・池袋の東京芸術劇場